

西暦2023年6月1日

これまでにルストロンボパグの投与を受けた患者さんへ  
【過去の治療データ／検体（血液、尿）の研究への使用のお願い】

松山赤十字病院肝胆膵内科では「ルストロンボパグ使用による血小板増加数と増加予測因子における検討」という臨床研究を行っております。この研究は、【実臨床におけるルストロンボパグ使用による血小板増加数と増加予測因子】を調べることを主な目的としています。

そのため、過去に血小板減少においてルストロンボパグの投与を受けた患者さんのカルテ等の治療データ／検体（血液、尿）を使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

- ・この研究は松山赤十字病院医療倫理委員会にて審査及び承認され、病院長の許可を受けて行われます。

研究期間：西暦2023年7月1日～西暦2025年6月30日まで

対象調査期間：西暦2019年12月1日～西暦2023年3月31日まで

- ・この研究の対象はこれまでにストロンボパグの投与を受けた患者さんのカルテ、レントゲン写真、検体（血液、尿）です。
- ・過去のデータ／検体（血液、尿）を利用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- ・利用するデータは、個人が特定されないよう匿名化（非個人情報化）又は符号や番号を付することをし、個人情報に関連する事項全てを保護します。
- ・この研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- ・この研究の結果、特許権などの知的財産権が生じる可能性もございますが、データを使用させていただいた患者さんには帰属しません。
- ・この研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ利用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

松山赤十字病院 肝胆膵内科 職名副部長

研究責任者：越智裕紀

TEL：089-924-1111(代) FAX：089-922-6892(代)